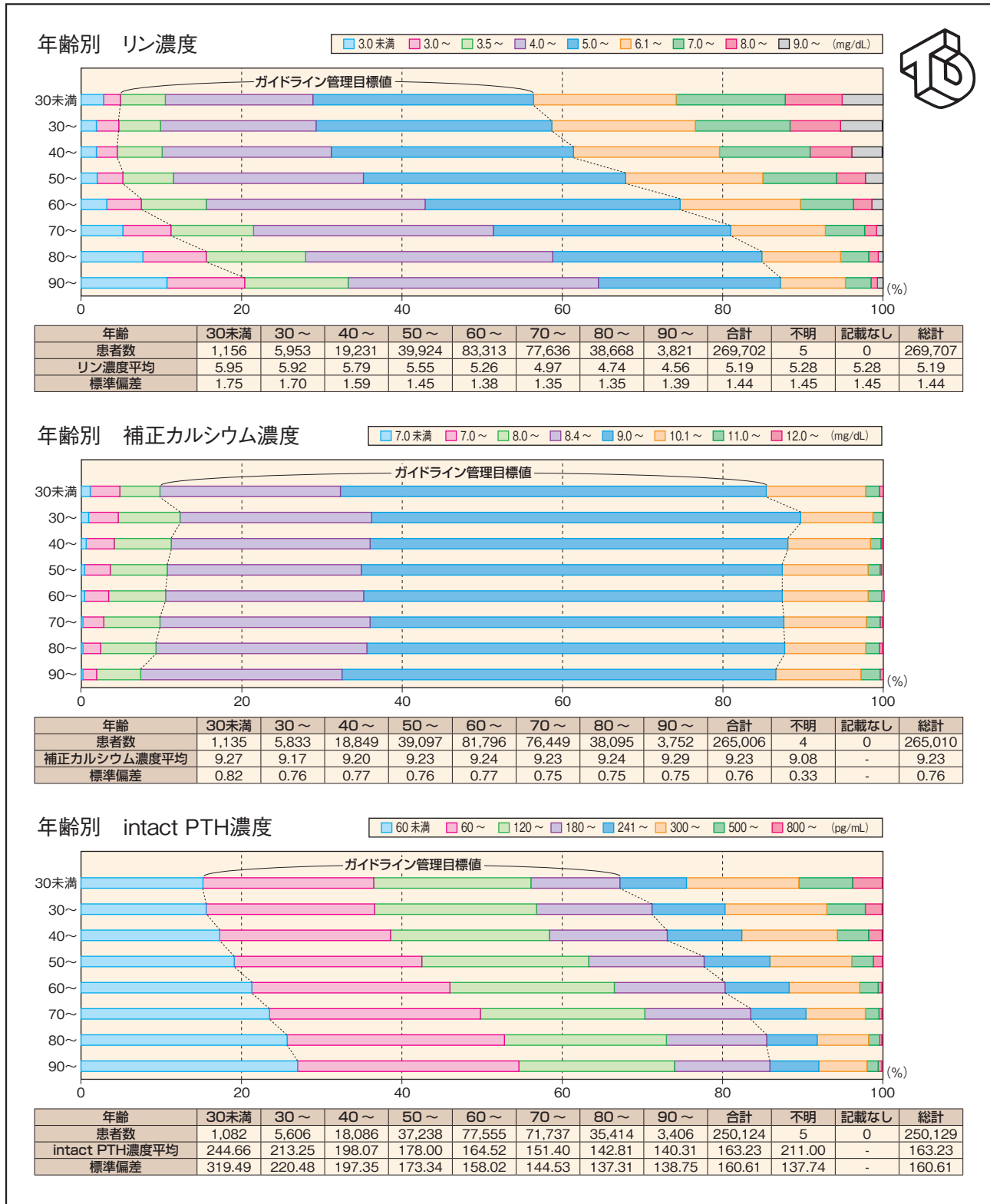


4) CKD-MBD関連

(2) 年齢別MBD関連マーカー (図表39)



集計対象：透析患者全体

解説

2012年末における年齢別のリン濃度、補正カルシウム濃度、intact PTH濃度の分布を示す。

リン濃度およびintact PTH濃度は、年齢が高くなるにつれて徐々に低くなる傾向を示し、ガイドライン管理目標値の達成率は高くなる傾向を示した。一方、補正カルシウム濃度に関しては年齢間で明らかな差はなく、ガイドライン管理目標値の達成率も年齢間で差を認めなかった。

*注：上記図表内の補正カルシウム値に関連する集計値は調査確定値に基づいている（参考：わが国の慢性透析療法の現況（2012年12月31日現在）CD-ROM版、日本透析医学会、東京、2013。）